

I 総論

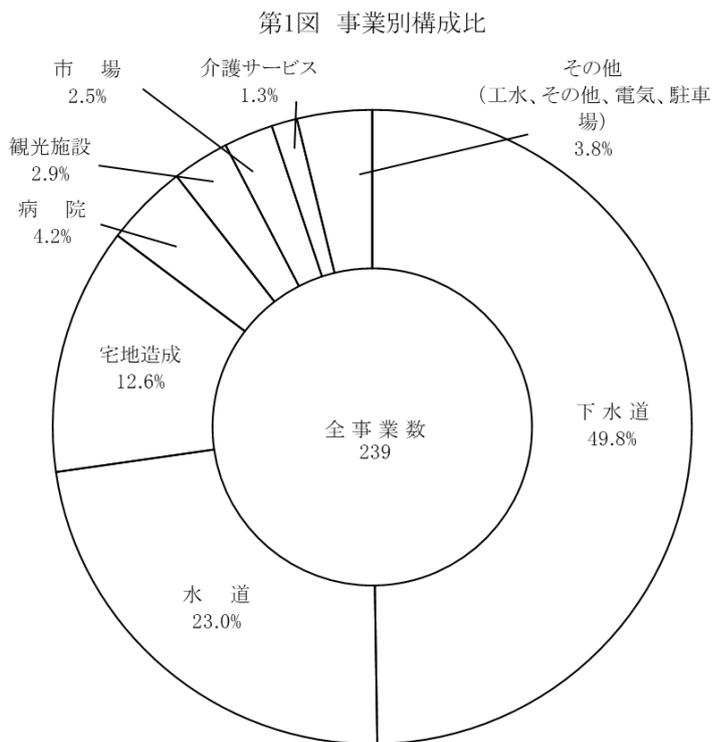
1 事業数

令和6年度末における県内の市町村及び一部事務組合が経営する地方公営企業の数、239事業（対前年度比5事業減）となっている。

これを、法の適用の有無により区分すると、法適用企業は186事業（対前年度比51事業増）、法非適用事業は53事業（対前年度比56事業減）となっている。

増減の内訳をみると、法適用事業の水道事業で10事業、下水道事業で39事業増加し、法非適用事業の簡易水道事業で13事業、下水道事業で40事業減少した。これは、法非適用事業の法適用化等によるものである。

また、事業別の構成をみると、下水道事業が119事業で最も多く（事業数全体の49.8%、以下同じ）、次いで水道事業が55事業（23.0%）、宅地造成事業が30事業（12.6%）、病院事業が10事業（4.2%）となっている。（第1表、第1図参照）



第1表 地方公営企業の事業数の推移

(単位: 事業、%)

事業名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (A)	R6年度 (B)	増減 (B-A)	(B)の 構成比	備考
1 法適用企業	106	112	115	135	186	51	77.8	
(1) 水道事業	42	40	40	44	54	10	22.6	法適用事業移行による増
(2) 工業用水道事業	5	5	5	5	5	0	2.1	
(3) 病院事業	10	10	10	10	10	0	4.2	
(4) 下水道事業	45	53	56	72	111	39	46.4	法適用事業移行による増
(5) 宅地造成事業	3	3	3	3	3	0	1.3	
(6) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0.0	
(7) その他事業	1	1	1	1	3	2	1.3	
2 法非適用企業	146	133	129	109	53	△56	22.2	
(1) 簡易水道事業	19	19	18	14	1	△13	0.4	法適用事業移行による減
(2) 電気事業	1	0	0	0	0	0	0.0	
(3) 下水道事業	77	67	64	48	8	△40	3.3	法適用事業移行及び事業統合による減
(4) 市場事業	6	6	6	6	6	0	2.5	
(5) 観光施設事業	8	9	9	9	7	△2	2.9	事業廃止による減
(6) 宅地造成事業	29	28	28	28	27	△1	11.3	事業廃止による減
(7) 駐車場事業	1	1	1	1	1	0	0.4	
(8) 介護サービス事業	5	3	3	3	3	0	1.3	
計	252	245	244	244	239	△5	100.0	

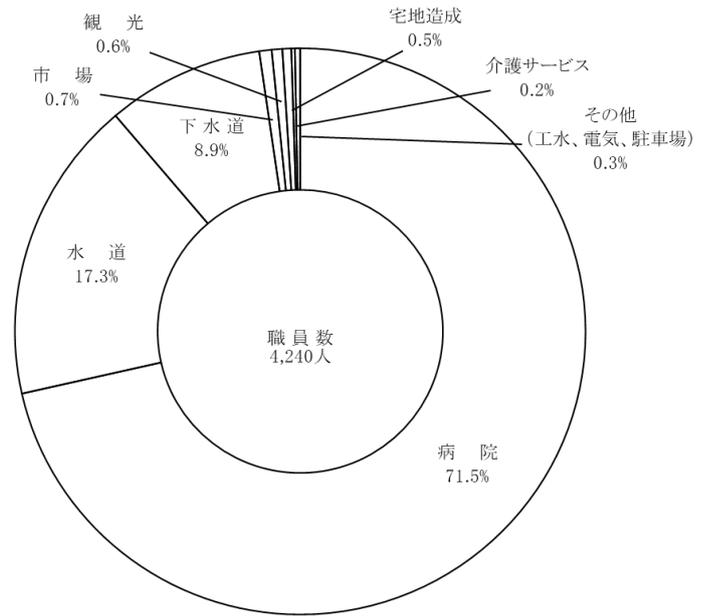
2 職 員 数

令和6年度末における地方公営企業に従事する職員数は、4,240人(対前年度比25人、0.6%増)となっている。

これを事業別の構成で見ると、病院事業が3,028人(職員数全体の71.4%、以下同じ)で最も多く、次いで水道事業が734人(17.3%)となっており、下水道事業379人(8.9%)と続いている。

なお、地方公営企業の職員数は、一般職員の総職員数(21,828人、令和6年4月1日現在)の19.4%に相当する。(第2表、第2図参照)

第2図 職員数の事業別構成比



第2表 地方公営企業職員数の推移

(単位:人、%)

事業名	R2年度			R3年度			R4年度			R5年度			R6年度			増減 (B-A)	対前年度比 増減率	(B)の 構成比
	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計(A)	損益勘定	資本勘定	計(B)	損益勘定	資本勘定			
1 法適用企業	3,931	3,675	256	3,990	3,752	238	4,056	3,814	242	4,079	3,843	236	4,151	3,917	234	72	1.8	97.9
(1)水道事業	707	592	115	709	596	113	722	608	114	725	609	116	734	618	116	9	1.2	17.3
(2)工業用水道事業	10	10	0	9	9	0	11	11	0	12	12	0	13	13	0	1	8.3	0.3
(3)病院事業	2,892	2,880	12	2,952	2,952	0	2,986	2,986	0	2,995	2,995	0	3,028	3,028	0	33	1.1	71.4
(4)下水道事業	320	191	129	318	193	125	336	208	128	346	226	120	375	257	118	29	8.4	8.8
(5)宅地造成事業	2	2	0	2	2	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0.0	0.0
(6)介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
(7)その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
2 法非適用企業	167	132	35	175	151	24	152	134	18	136	117	19	89	81	8	△ 47	△ 34.6	2.1
(1)簡易水道事業	21	21	0	21	21	0	18	18	0	14	14	0	0	0	0	△ 14	皆減	0.0
(2)電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
(3)下水道事業	66	39	27	61	44	17	52	39	13	34	23	11	4	4	0	△ 30	△ 88.2	0.1
(4)市場事業	28	28	0	29	29	0	28	28	0	31	31	0	31	31	0	0	0.0	0.7
(5)観光施設事業	19	19	0	34	34	0	26	26	0	28	28	0	25	25	0	△ 3	△ 10.7	0.6
(6)宅地造成事業	21	13	8	21	14	7	19	14	5	21	13	8	21	13	8	0	0.0	0.5
(7)駐車場事業	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0.0	0.0
(8)介護サービス事業	11	11	0	8	8	0	8	8	0	7	7	0	7	7	0	0	0.0	0.2
計	4,098	3,807	291	4,165	3,903	262	4,208	3,948	260	4,215	3,960	255	4,240	3,998	242	25	0.6	100.0

3 決算規模

令和6年度の決算規模（法適用の有無により算出方法が異なる。第3表（注）参照）は、2,135億828万円で、前年度より47億8,448万円（2.3%）増加している。

これを事業別の構成で見ると、水道事業が700億9,085万円（決算規模全体の32.8%、以下同じ）で最も多く、次いで下水道事業が665億3,713万円（31.2%）、病院事業が573億3,141万円（26.8%）で、この3事業で全体の90.8%を占めている。（第3表、第3図、第4図参照）

第3表 地方公営企業決算規模の推移

（単位：千円、%）

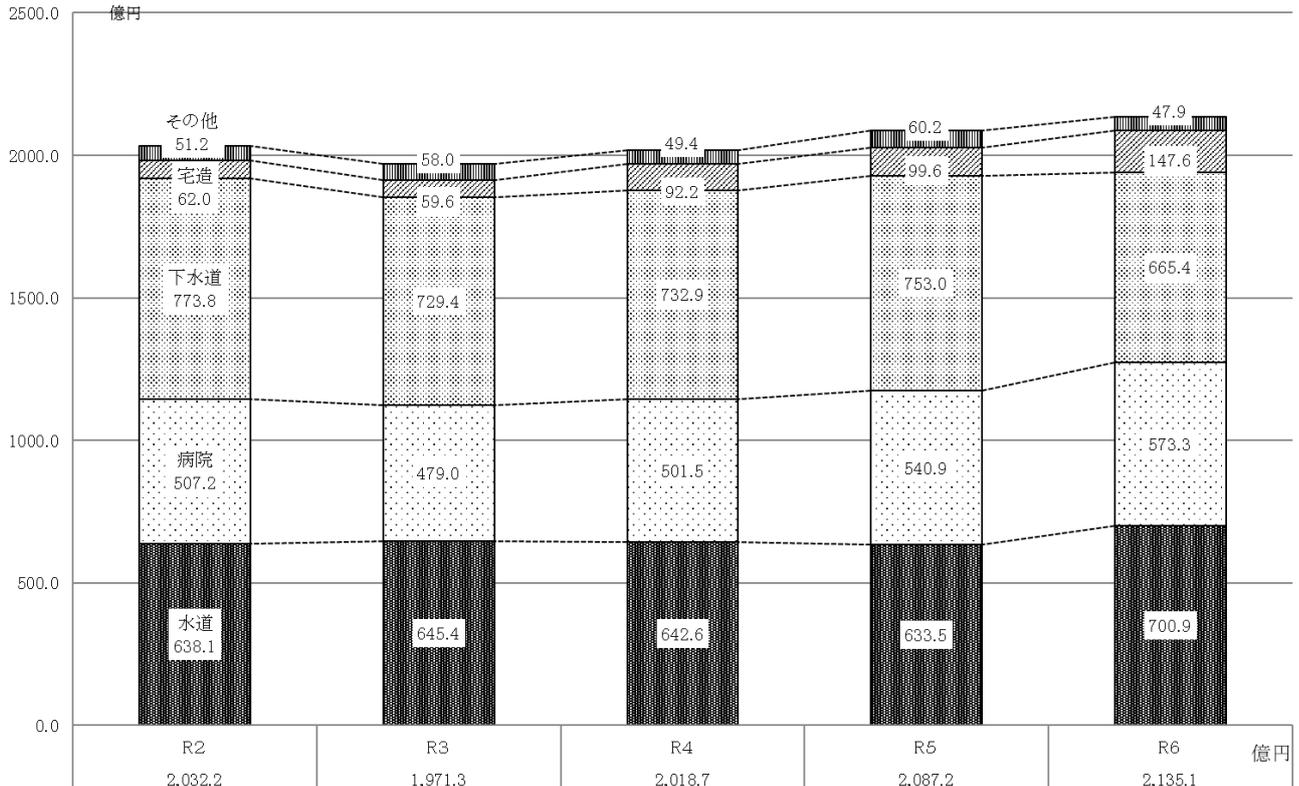
事業名	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		増減額 (R6-R5)	対前年度比増減率			
	決算規模	構成比		R3/R2	R4/R3	R5/R4	R6/R5								
1 法適用企業	178,547,496	87.9	171,622,460	87.1	176,006,013	87.2	188,181,221	90.2	195,265,373	91.5	7,084,152	△ 3.9	2.6	6.9	3.8
(1) 水道事業	61,007,393	30.0	62,068,037	31.5	62,050,810	30.7	61,876,424	29.6	70,075,708	32.8	8,199,284	△ 1.7	0.0	△ 0.3	13.3
(2) 工業用水道事業	1,308,032	0.6	1,387,476	0.7	1,313,085	0.7	2,316,537	1.1	1,642,059	0.8	△ 674,478	6.1	△ 5.4	76.4	△ 29.1
(3) 病院事業	50,715,604	25.0	47,897,725	24.3	50,150,652	24.8	54,089,760	25.9	57,331,408	26.8	3,241,648	△ 5.6	4.7	7.9	6.0
(4) 下水道事業	64,775,076	31.9	59,978,217	30.4	61,662,237	30.5	69,045,630	33.1	65,256,709	30.6	△ 3,788,921	△ 7.4	2.8	12.0	△ 5.5
(5) 宅地造成事業	670,677	0.3	213,635	0.1	745,781	0.4	768,392	0.4	835,314	0.4	66,922	△ 68.1	249.1	3.0	8.7
(6) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) その他事業	70,714	0.0	77,370	0.0	83,448	0.0	84,478	0.0	124,175	0.1	39,697	9.4	7.9	1.2	47.0
2 法非適用企業	24,674,064	12.1	25,502,603	12.9	25,859,422	12.8	20,542,578	9.8	18,242,906	8.5	△ 2,299,672	3.4	1.4	△ 20.6	△ 11.2
(1) 簡易水道事業	2,801,769	1.4	2,467,429	1.3	2,213,895	1.1	1,476,936	0.7	15,142	0.0	△ 1,461,794	△ 11.9	△ 10.3	△ 33.3	△ 99.0
(2) 電気事業	308,520	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	皆減	-	-	-
(3) 下水道事業	12,604,932	6.2	12,960,160	6.6	11,631,325	5.8	6,255,381	3.0	1,280,421	0.6	△ 4,974,960	2.8	△ 10.3	△ 46.2	△ 79.5
(4) 市場事業	2,131,338	1.0	2,613,523	1.3	1,877,974	0.9	2,049,751	1.0	1,720,303	0.8	△ 329,448	22.6	△ 28.1	9.1	△ 16.1
(5) 観光施設事業	830,121	0.4	1,296,566	0.7	1,187,611	0.6	1,090,176	0.5	814,473	0.4	△ 275,703	56.2	△ 8.4	△ 8.2	△ 25.3
(6) 宅地造成事業	5,528,885	2.7	5,741,644	2.9	8,474,307	4.2	9,189,946	4.4	13,926,364	6.5	4,736,418	3.8	47.6	8.4	51.5
(7) 駐車場事業	101,163	0.1	87,669	0.0	155,702	0.1	167,880	0.1	177,610	0.1	9,730	△ 13.3	77.6	7.8	5.8
(8) 介護サービス事業	367,336	0.2	335,612	0.2	318,608	0.2	312,508	0.2	308,593	0.1	△ 3,915	△ 8.6	△ 5.1	△ 1.9	△ 1.3
合計	203,221,560	100.0	197,125,063	100.0	201,865,435	100.0	208,723,799	100.0	213,508,279	100.0	4,784,480	△ 3.0	2.4	3.4	2.3

(注) 1. 決算規模の算出は、次のとおりである。

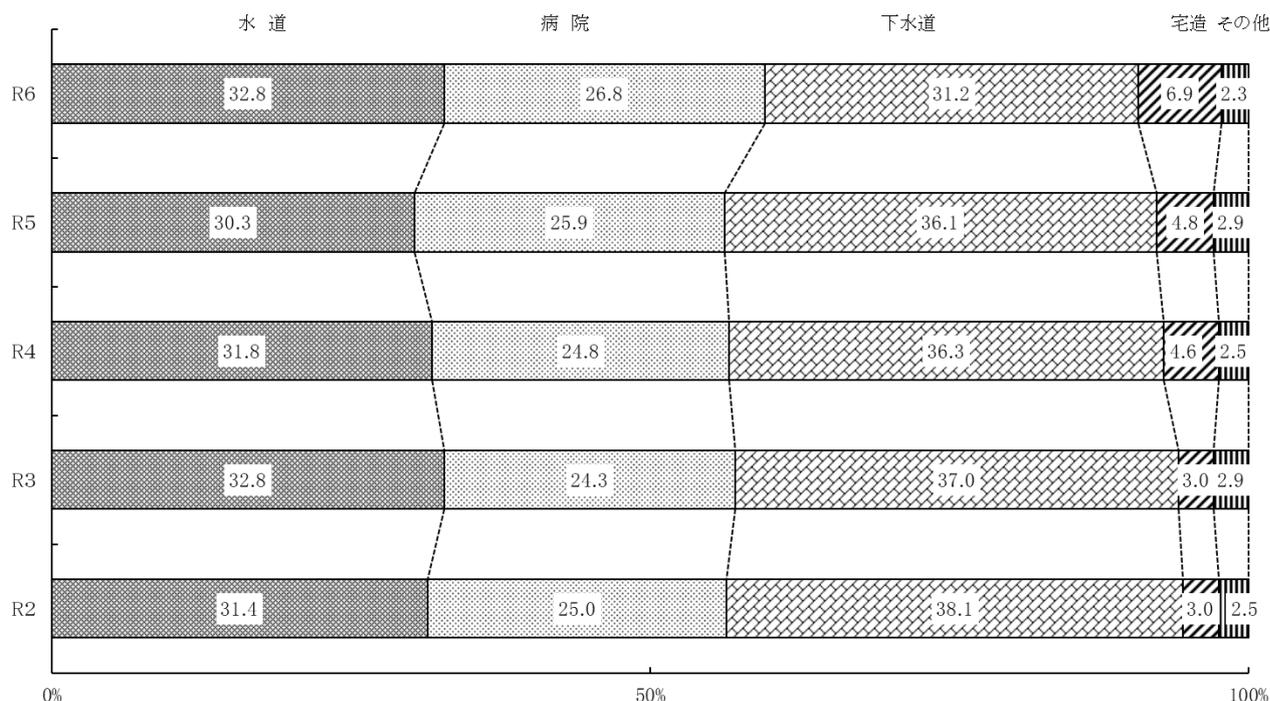
2. 法適用企業：総費用－減価償却費＋資本的支出

3. 法非適用企業：総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金

第3図 決算規模の推移(全事業合計)



第4図 決算規模別構成比の推移



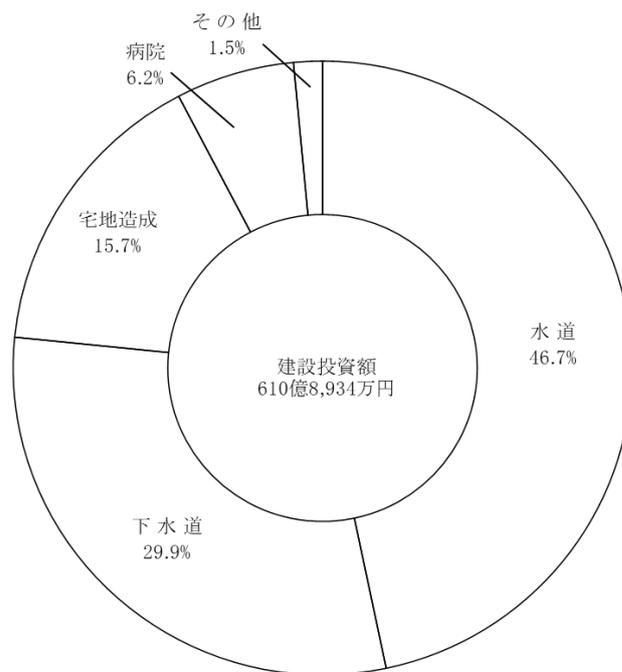
4 建設投資とその財源

(1) 建設投資

令和6年度の建設投資額は、609億8,934万円で、前年度より53億7,746万円（8.1%）減少している。

これを事業別の構成で見ると、水道事業が284億6,916万円（46.7%、以下同じ）で最も多く、次いで下水道事業が182億2,132万円（建設投資額全体の29.9%）、宅地造成事業が95億9,985万円（15.7%）で、この3事業で全体の92.3%を占めている。（第4表、第5図参照）

第5図 建設投資額の事業別構成比



第4表 地方公営企業の建設投資額の推移

(単位:千円、%)

事業名	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		増減額 (R6-R5)	対前年度比 増減率
	投資額	構成比										
1 法適用企業	50,917,888	89.4	46,055,813	83.4	46,235,327	85.9	56,601,605	85.3	50,482,537	82.8	△ 6,119,068	△ 10.8
(1)水道事業	23,480,301	41.2	24,966,289	45.2	23,394,478	43.5	23,672,475	35.7	28,460,579	46.7	4,788,104	20.2
(2)工業用水道事業	269,117	0.5	207,276	0.4	387,742	0.7	1,327,408	2.0	658,973	1.1	△ 668,435	△ 50.4
(3)病院事業	4,471,303	7.9	1,760,890	3.2	2,341,816	4.4	5,513,822	8.3	3,809,719	6.2	△ 1,704,103	△ 30.9
(4)下水道事業	22,458,495	39.4	19,070,444	34.5	19,996,760	37.2	25,821,945	38.9	17,530,628	28.8	△ 8,291,317	△ 32.1
(5)宅地造成事業	234,767	0.4	42,873	0.1	107,060	0.2	256,430	0.4	0	0.0	△ 256,430	皆減
(6)介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(7)その他事業	3,905	0.0	8,041	0.0	7,471	0.0	9,525	0.0	22,638	0.0	13,113	137.7
2 法非適用企業	6,033,972	10.6	9,161,454	16.6	7,576,081	14.1	9,765,192	14.7	10,506,804	17.2	741,612	7.6
(1)簡易水道事業	974,307	1.7	586,260	1.1	523,687	1.0	332,867	0.5	8,581	0.0	△ 324,286	△ 97.4
(2)電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(3)下水道事業	2,978,309	5.2	4,487,867	8.1	3,081,621	5.7	2,055,318	3.1	690,692	1.1	△ 1,364,626	△ 66.4
(4)市場事業	382,415	0.7	966,487	1.8	32,264	0.1	179,998	0.3	32,560	0.1	△ 147,438	△ 81.9
(5)観光施設事業	169,138	0.3	111,105	0.2	283,648	0.5	399,076	0.6	173,798	0.3	△ 225,278	△ 56.4
(6)宅地造成事業	1,525,550	2.7	2,983,516	5.4	3,645,830	6.8	6,789,873	10.2	9,599,853	15.7	2,809,980	41.4
(7)駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(8)介護サービス事業	4,253	0.0	26,219	0.0	9,031	0.0	8,060	0.0	1,320	0.0	△ 6,740	△ 83.6
合計	56,951,860	100.0	55,217,267	100.0	53,811,408	100.0	66,366,797	100.0	60,989,341	100.0	△ 5,377,456	△ 8.1

(注) 建設投資額とは、資本的支出の建設改良費である。

(2) 財源

建設投資に係る財源内訳をみると、企業債が239億8,573万円（建設投資額全体の39.3%、以下同じ）で最も多く、次いで自己資金等が198億8,001万円（32.6%）、国・県補助金が80億4,464万円（13.2%）となっている。

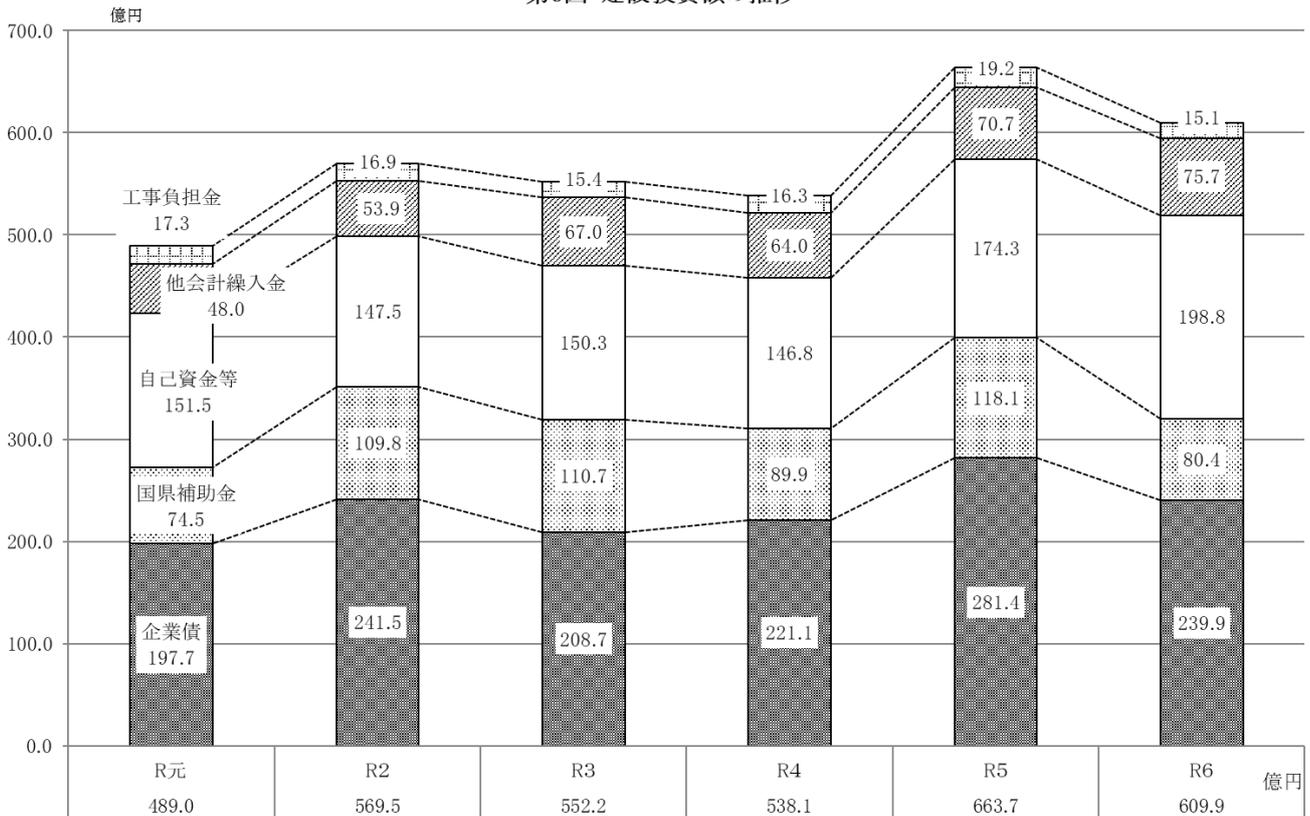
これを主な事業別にみると、水道事業では自己資金等（財源全体の50.6%、以下同じ）、企業債（32.9%）、病院事業では企業債（68.3%）、他会計繰入金（22.5%）、下水道事業では企業債（48.9%）、国・県補助金（31.0%）となっている。（第5表、第6図、第7図参照）

第5表 建設投資額の財源内訳(令和6年度)

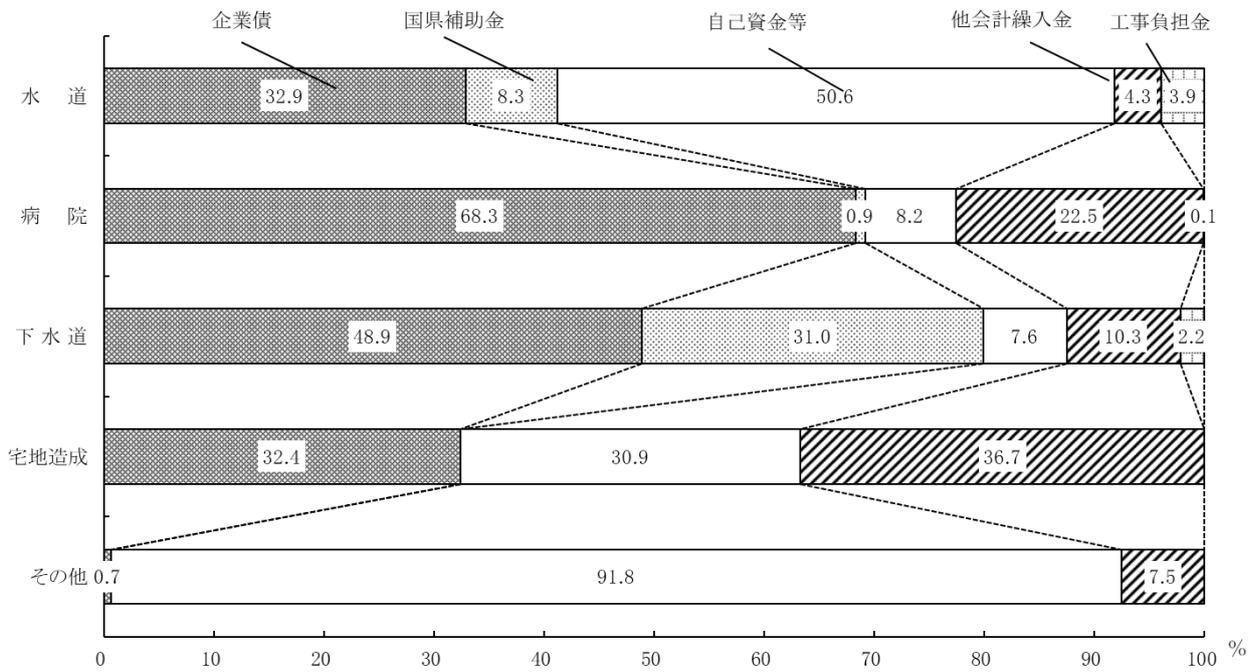
(単位:千円、%)

事業名	建設投資額	財源内訳															
		企業債					国補助金		県補助金		工事負担金		他会計繰入金		その他自己資金等		
		財政融資資金	金融機構資金	その他	計	構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比	
1 法適用企業	50,482,537	9,761,948	8,236,700	2,811,779	20,810,427	41.2	7,598,437	15.1	339,932	0.7	1,499,840	3.0	3,639,657	7.2	16,594,244	32.9	
(1)水道事業	28,460,579	5,093,700	2,234,600	2,026,200	9,354,500	32.9	2,254,694	7.9	112,261	0.4	1,103,708	3.9	1,238,597	4.4	14,396,819	50.6	
(2)工業用水道事業	658,973	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	658,973	100.0	
(3)病院事業	3,809,719	854,900	1,240,600	508,000	2,603,500	68.3	23,523	0.6	9,216	0.2	5,940	0.2	856,448	22.5	311,092	8.2	
(4)下水道事業	17,530,628	3,813,348	4,761,500	277,579	8,852,427	50.5	5,320,220	30.3	218,455	1.2	390,192	2.2	1,544,612	8.8	1,204,722	6.9	
(5)宅地造成事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	
(6)介護サービス事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	
(7)その他事業	22,638	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	22,638	100.0	
2 法非適用企業	10,506,804	62,100	5,200	3,108,000	3,175,300	30.2	106,274	1.0	0	-	8,776	0.1	3,930,693	37.4	3,285,761	31.3	
(1)簡易水道事業	8,581	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	8,581	100.0	
(2)電気事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	
(3)下水道事業	690,692	61,500	0	0	61,500	8.9	106,274	15.4	0	-	8,776	1.3	339,866	49.2	174,276	25.2	
(4)市場事業	32,560	0	5,200	0	5,200	16.0	0	-	0	-	0	-	0	-	27,360	84.0	
(5)観光施設事業	173,798	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	66,106	38.0	107,692	62.0	
(6)宅地造成事業	9,599,853	0	0	3,108,000	3,108,000	32.4	0	-	0	-	0	-	3,524,001	36.7	2,967,852	30.9	
(7)駐車場事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	
(8)介護サービス事業	1,320	600	0	0	600	45.5	0	-	0	-	0	-	720	54.5	0	-	
合計	60,989,341	9,824,048	8,241,900	5,919,779	23,985,727	39.3	7,704,711	12.6	339,932	0.6	1,508,616	2.5	7,570,350	12.4	19,880,005	32.6	
構成比	100.0	16.1	13.5	9.7	39.3		12.6		0.6		2.5		12.4		32.6		

第6図 建設投資額の推移



第7図 主な事業の建設投資の財源構成



5 企業債

(1) 発行額

建設投資に係る主な財源である企業債の令和6年度の発行額は、285億4,210万円で、前年度より41億1,485万円（12.6%）の減となっている。

事業別の構成で見ると、下水道事業が129億8,470万円（企業債発行額全体の45.5%、以下同じ）で最も多く、次いで、水道事業が96億1,280万円（33.7%）、宅地造成事業が32億5,420万円（11.4%）となっている。

事業毎の企業債発行額の推移を表したものが第8図であるが、起債発行額全体に占める4事業（下水道事業、水道事業、宅地造成事業、病院事業）のウェイトが依然として高い状態が続いている。（第6表、第8図参照）

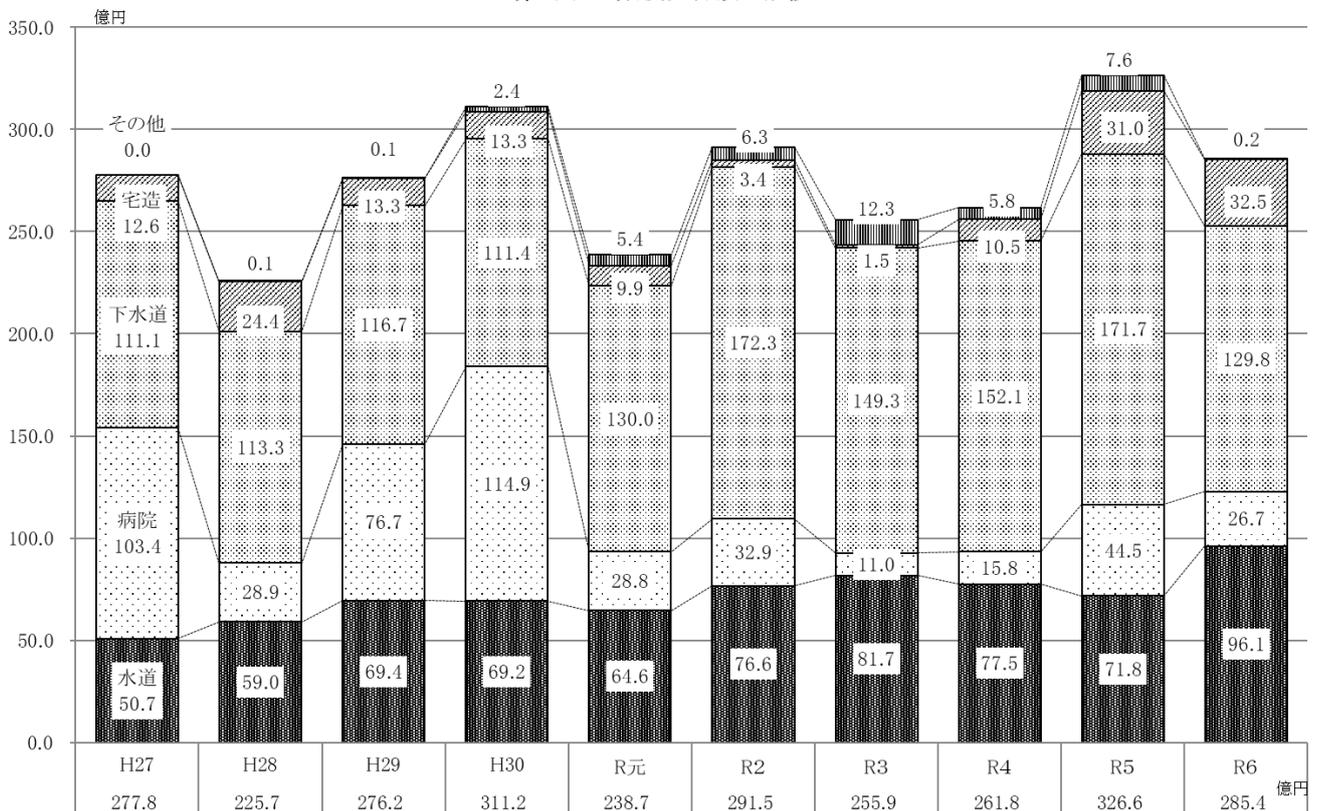
第6表 地方公営企業の企業債発行額の推移

（単位：千円、%）

事業名	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		増減額 (R6-R5)	対前年度比増減率			
	発行額	構成比		R3/R2	R4/R3	R5/R4	R6/R5								
1 法適用企業	26,408,750	90.6	22,420,350	87.6	22,900,366	87.5	28,105,648	86.1	25,194,600	88.3	△ 2,911,048	△ 15.1	2.1	22.7	△ 10.4
(1) 水道事業	7,213,000	24.7	7,791,200	30.5	7,418,400	28.3	7,000,900	21.4	9,609,400	33.7	2,608,500	8.0	△ 4.8	△ 5.6	37.3
(2) 工業用水道事業	0	0.0	0	0.0	293,700	1.1	374,700	1.1	0	0.0	△ 374,700	-	皆増	27.6	皆減
(3) 病院事業	3,291,900	11.3	1,097,800	4.3	1,584,366	6.1	4,453,300	13.6	2,668,800	9.3	△ 1,784,500	△ 66.7	44.3	181.1	△ 40.1
(4) 下水道事業	15,669,250	53.8	13,488,850	52.7	13,557,200	51.8	16,129,600	49.4	12,916,400	45.3	△ 3,213,200	△ 13.9	0.5	19.0	△ 19.9
(5) 宅地造成事業	234,600	0.8	42,500	0.2	46,700	0.2	147,148	0.5	0	0.0	△ 147,148	△ 81.9	9.9	215.1	皆減
(6) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) その他事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
2 法非適用企業	2,738,700	9.4	3,166,300	12.4	3,280,401	12.5	4,551,300	13.9	3,347,500	11.7	△ 1,203,800	15.6	3.6	38.7	△ 26.4
(1) 簡易水道事業	444,600	1.5	383,100	1.5	334,500	1.3	182,400	0.6	3,400	0.0	△ 179,000	△ 13.8	△ 12.7	△ 45.5	△ 98.1
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(3) 下水道事業	1,556,100	5.3	1,444,900	5.6	1,656,001	6.3	1,036,700	3.2	68,300	0.2	△ 968,400	△ 7.1	14.6	△ 37.4	△ 93.4
(4) 市場事業	597,500	2.0	1,144,200	4.5	250,300	1.0	376,500	1.2	21,000	0.1	△ 355,500	91.5	△ 78.1	50.4	△ 94.4
(5) 観光施設事業	33,000	0.1	65,000	0.3	31,100	0.1	0	0.0	0	0.0	0	97.0	△ 52.2	皆減	-
(6) 宅地造成事業	103,900	0.4	103,900	0.4	1,005,500	3.8	2,951,500	9.0	3,254,200	11.4	302,700	0.0	867.8	193.5	10.3
(7) 駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(8) 介護サービス事業	3,600	0.0	25,200	0.1	3,000	0.0	4,200	0.0	600	0.0	△ 3,600	600.0	△ 88.1	40.0	△ 85.7
合計	29,147,450	100.0	25,586,650	100.0	26,180,767	100.0	32,656,948	100.0	28,542,100	100.0	△ 4,114,848	△ 12.2	2.3	24.7	△ 12.6

（注）企業債発行額（起債の前借も含む）は、前年度許可債で当年度収入分を含む。

第8図 企業債発行額の推移



(2) 企業債現在高

令和6年度末における企業債の現在高は、4,568億2,894万円で、前年度より90億758万円（1.9%）の減となっている。

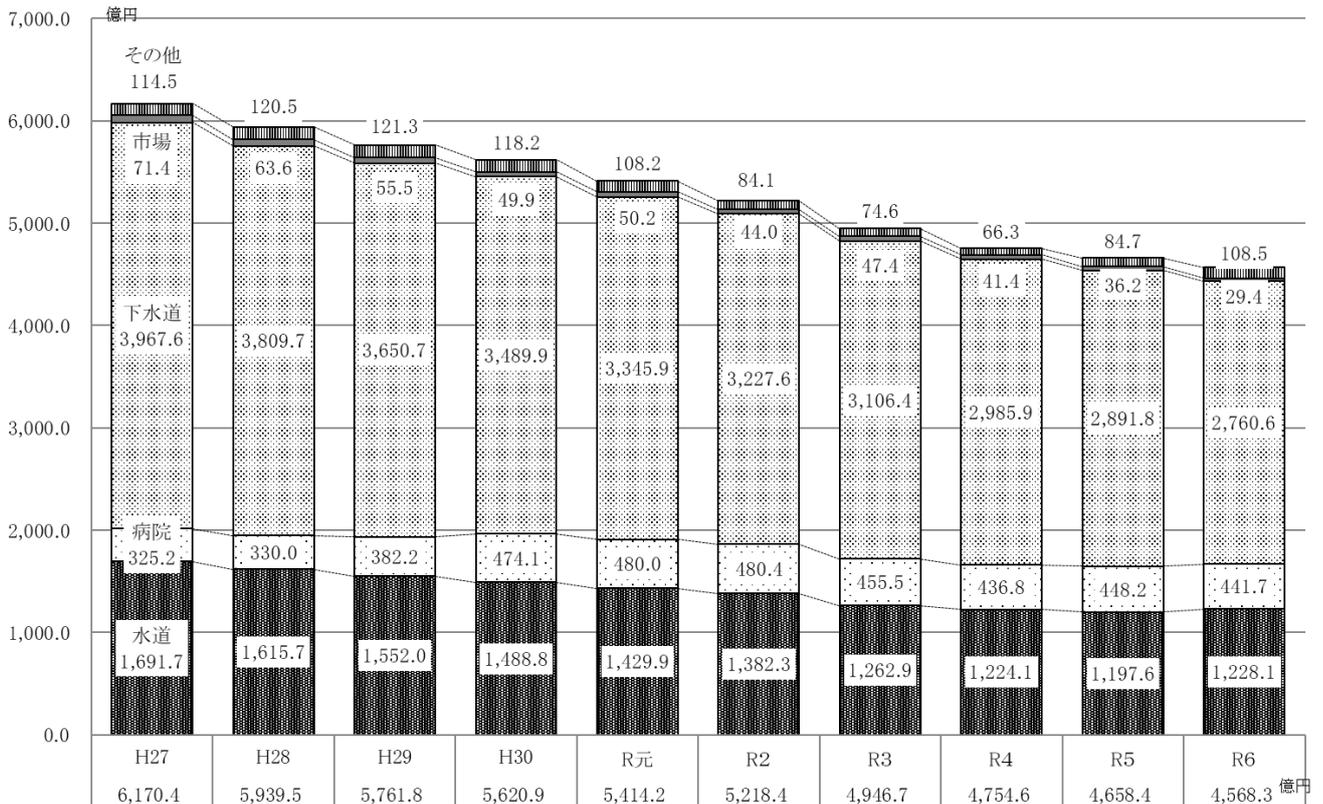
これを事業別の構成で見ると、下水道事業が2,760億5,512万円（企業債現在高全体の60.4%、以下同じ）で最も多く、次いで水道事業が1,228億1,272万円（26.9%）となっている。（第7表、第9図参照）

第7表 企業債事業別現在高の推移

(単位:千円,%)

事業名	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		増減額 (R6-R5)	対前年度比増減率			
	現在高	構成比		R3/R2	R4/R3	R5/R4	R6/R5								
1 法適用企業	460,981,735	88.3	451,278,025	91.2	439,841,750	92.5	439,328,943	94.3	445,159,078	97.4	5,830,135	△ 2.1	△ 2.5	△ 0.1	1.3
(1) 水道事業	130,218,639	25.0	126,258,401	25.5	122,368,296	25.7	119,679,532	25.7	122,807,926	26.9	3,128,394	△ 3.0	△ 3.1	△ 2.2	2.6
(2) 工業用水道事業	3,388,162	0.6	2,982,882	0.6	2,876,531	0.6	2,847,265	0.6	2,499,866	0.5	△ 347,399	△ 12.0	△ 3.6	△ 1.0	△ 12.2
(3) 病院事業	48,042,471	9.2	45,546,940	9.2	43,681,904	9.2	44,817,309	9.6	44,170,564	9.7	△ 646,745	△ 5.2	△ 4.1	2.6	△ 1.4
(4) 下水道事業	277,967,363	53.3	275,169,377	55.6	269,851,720	56.8	270,921,591	58.2	274,821,749	60.1	3,900,158	△ 1.0	△ 1.9	0.4	1.4
(5) 宅地造成事業	1,365,100	0.3	1,320,425	0.3	1,063,299	0.2	1,063,246	0.2	855,628	0.2	△ 207,618	△ 3.3	△ 19.5	0.0	△ 19.5
(6) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) その他事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3,345	0.0	3,345	-	-	-	皆増
2 法非適用企業	60,861,105	11.7	43,396,501	8.8	35,613,425	7.5	26,507,573	5.7	11,669,857	2.6	△ 14,837,716	△ 28.7	△ 17.9	△ 25.6	△ 56.0
(1) 簡易水道事業	8,007,510	1.5	34,000	0.0	45,500	0.0	78,200	0.0	4,789	0.0	△ 73,411	△ 99.6	33.8	71.9	△ 93.9
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(3) 下水道事業	44,794,294	8.6	35,470,954	7.2	28,739,389	6.0	18,257,214	3.9	1,233,374	0.3	△ 17,023,840	△ 20.8	△ 19.0	△ 36.5	△ 93.2
(4) 市場事業	4,401,782	0.8	4,735,201	1.0	4,136,078	0.9	3,615,309	0.8	2,941,473	0.7	△ 673,836	7.6	△ 12.7	△ 12.6	△ 18.6
(5) 観光施設事業	33,000	0.0	98,000	0.0	129,100	0.0	129,100	0.0	126,387	0.0	△ 2,713	197.0	31.7	0.0	△ 2.1
(6) 宅地造成事業	3,540,495	0.7	2,952,242	0.6	2,458,531	0.5	4,327,112	0.9	7,273,914	1.6	2,946,802	△ 16.6	△ 16.7	76.0	68.1
(7) 駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(8) 介護サービス事業	84,024	0.0	106,104	0.0	104,827	0.0	100,638	0.0	89,920	0.0	△ 10,718	26	△ 1.2	△ 4.0	△ 10.7
合計	521,842,840	100.0	494,674,526	100.0	475,455,175	100.0	465,836,516	100.0	456,828,935	100.0	△ 9,007,581	△ 5.2	△ 3.9	△ 2.0	△ 1.9

第9図 企業債現在高の推移



6 他会計繰入金

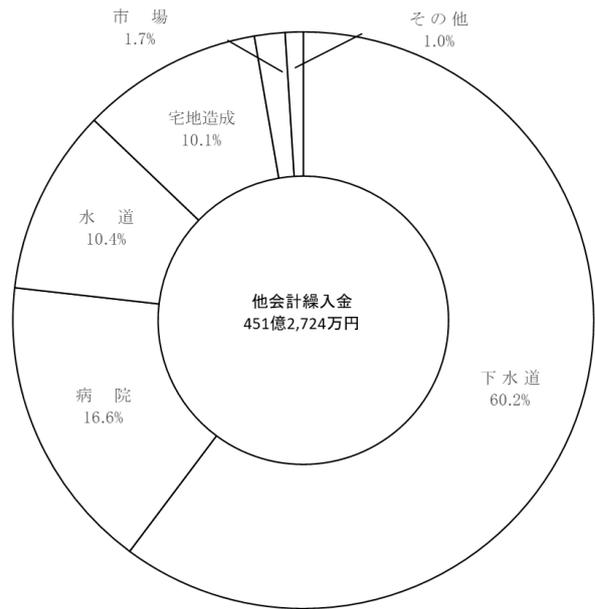
令和6年度の地方公営企業に対する他会計からの繰入金は、451億2,724万円で、前年度より8億6,030万円(1.9%)の減となっている。

この内訳をみると、収益的収支への繰入金が292億6,632万円(繰入率17.2%、前年度繰入率は17.6%)、資本的収支への繰入金が158億6,092万円(繰入率28.4%、前年度繰入率は26.5%)となり、資本的収支の繰入のウェイトが高くなった。

事業別の構成でみると、下水道事業が271億7,842万円(他会計繰入金全体の60.2%、以下同じ)で最も多く、次いで病院事業が74億9,848万円(16.6%)、水道事業が46億8,885万円(10.4%)、宅地造成事業が45億6,987万円(10.1%)となっている。

また、繰入金の内訳として、繰出基準に基づく繰入額とそれ以外の繰入額(基準外繰入金)との状況をみたのが第9表であるが、全体では184億6,412万円の基準外繰入金(繰入金全体に占める割合は40.9%)があり、その中でも下水道事業が最も多く103億5,551万円(同事業の占める割合は38.1%)となっている。(第8表、第9表、第10図参照)

第10図 他会計繰入金の構成比



第8表 地方公営企業への他会計繰入金状況

事業名	収益的収支						資本的収支						繰入金合計			
	R5年度		R6年度		R5年度		R6年度		R5年度		R6年度		R5年度計	R6年度計	増減額	対前年度比
	繰入金(A)	繰入率	繰入金(B)	繰入率	繰入金(C)	繰入率	繰入金(D)	繰入率	A+C=E	B+D=F	(F-E)	増減率				
1 法適用企業	152,542,150	23,737,832	160,847,444	26,313,949	52,443,576	10,362,252	48,193,428	12,483,536	34,100,084	38,797,485	4,697,401	13.8				
(1) 水道事業	53,790,794	1,985,213	55,965,551	2,408,365	12,257,051	2,377,984	15,704,047	2,280,318	14.5	4,363,197	4,688,683	325,486	7.5			
(2) 工業用水道事業	1,617,856	231,894	1,711,832	235,908	455,123	53,529	119,979	36,729	285,423	272,637	△ 12,786	△ 4.5				
(3) 病院事業	49,396,873	4,704,974	50,063,517	5,139,654	6,309,844	1,695,129	26.9	5,107,218	2,358,823	46.2	6,400,103	7,498,477	1,098,374	17.2		
(4) 下水道事業	47,240,953	16,765,344	52,657,228	18,432,018	32,928,108	6,222,337	18.9	27,262,184	7,807,666	28.6	22,987,681	26,239,684	3,252,003	14.1		
(5) 宅地造成事業	342,278	50,407	278,831	94,748	246,725	13,273	5.4	0	0	0	63,680	94,748	31,068	48.8		
(6) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-		
(7) その他事業	153,396	0	170,485	3,256	246,725	0	0	0	0	0	3,256	3,256	0	0		
2 法非適用企業	10,462,338	4,914,812	8,986,386	2,952,373	12,947,329	6,972,651	7,703,725	3,377,385	11,887,463	6,329,758	△ 5,557,705	△ 46.8				
(1) 簡易水道事業	836,490	202,742	5,122	0	801,766	438,483	54.7	3,563	641,225	163	4.6	641,225	163	△ 100.0		
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-		
(3) 下水道事業	3,778,641	2,178,999	615,930	452,748	3,205,880	1,210,659	37.8	666,391	485,991	72.9	3,389,658	938,739	△ 2,450,919	△ 72.3		
(4) 市場事業	1,291,980	333,932	1,410,088	459,378	765,439	388,939	50.8	297,361	276,361	92.9	722,871	735,739	12,868	1.8		
(5) 観光施設事業	740,322	71,537	652,365	64,064	282,680	20,440	7.2	157,634	62,186	39.4	91,977	126,250	34,273	37.3		
(6) 宅地造成事業	3,350,056	2,077,631	5,829,590	1,933,754	7,875,115	4,905,561	62.3	6,566,858	2,541,366	38.7	6,983,192	4,475,120	△ 2,508,072	△ 35.9		
(7) 駐車場事業	167,880	0	177,610	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-		
(8) 介護サービス事業	296,969	49,971	295,291	42,429	16,449	8,569	52.1	11,918	11,318	95.0	58,540	53,747	△ 4,793	△ 8.2		
合計	163,004,488	28,652,644	169,833,830	29,266,322	65,390,905	17,334,903	26.5	55,897,153	15,860,921	28.4	45,987,547	45,127,243	△ 860,304	△ 1.9		

(注) 繰入率

収益的収入: 収益的収入への繰入金 ÷ 総収益

資本的収入: 資本的収入への繰入金 ÷ 資本的収入

第9表 繰出基準による他会計繰入金状況

事業名	R5年度			R6年度			増減額			対前年度比増減率		
	実繰入額	基準額		実繰入額	基準額		実繰入額	基準額		実繰入額	基準額	
		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金
1 法適用企業	34,100,084	24,436,662	9,663,422	38,797,485	26,091,716	12,705,769	4,697,401	1,655,054	3,042,347	13.8	6.8	31.5
(1) 水道事業	4,363,197	2,343,684	2,019,513	4,688,683	2,359,624	2,329,059	325,486	15,940	309,546	7.5	0.7	15.3
(2) 工業用水道事業	285,423	890	284,533	272,637	994	271,643	△ 12,786	104	△ 12,890	△ 4.5	11.7	△ 4.5
(3) 病院事業	6,400,103	6,199,274	200,829	7,498,477	6,903,938	594,539	1,098,374	704,664	393,710	17.2	11.4	196.0
(4) 下水道事業	22,987,681	15,855,821	7,131,860	26,239,684	16,753,389	9,486,295	3,252,003	897,568	2,354,435	14.1	5.7	33.0
(5) 宅地造成事業	63,680	36,993	26,687	94,748	73,771	20,977	31,068	36,778	△ 5,710	48.8	99.4	△ 21.4
(6) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(7) その他事業	0	0	0	3,256	3,256	3,256	3,256	3,256	0	皆増	-	皆増
2 法非適用企業	11,887,463	3,380,459	8,507,004	6,329,758	571,412	5,758,346	△ 5,557,705	△ 2,809,047	△ 2,748,658	△ 46.8	△ 83.1	△ 32.3
(1) 簡易水道事業	641,225	380,536	260,689	163	163	0	△ 641,062	△ 380,373	△ 260,689	△ 100.0	△ 100.0	皆減
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 下水道事業	3,389,658	2,338,311	1,051,347	938,739	69,528	869,211	△ 2,450,919	△ 2,268,783	△ 182,136	△ 72.3	△ 97.0	△ 17.3
(4) 市場事業	722,871	611,632	111,239	735,739	497,915	237,824	12,868	△ 113,717	126,585	1.8	△ 18.6	113.8
(5) 観光施設事業	91,977	49,920	42,057	126,250	280	125,970	34,273	△ 49,640	83,913	37.3	△ 99.4	199.5
(6) 宅地造成事業	6,983,192	60	6,983,132	4,475,120	3,526	4,471,594	△ 2,508,072	3,466	△ 2,511,538	△ 35.9	5,776.7	△ 36.0
(7) 駐車場事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(8) 介護サービス事業	58,540	0	58,540	53,747	0	53,747	△ 4,793	0	△ 4,793	△ 8.2	-	△ 8.2
合計	45,987,547	27,817,121	18,170,426	45,127,243	26,663,128	18,464,115	△ 860,304	△ 1,153,993	293,689	△ 1.9	△ 4.1	1.6

7 公営企業の経営状況

(1) 地方公営企業全体

黒字事業は182事業で、黒字額は43億4,607万円減少し、90億8,377万円となり、全体事業数に占める黒字事業の割合は76.2%と、令和5年度の85.2%に比べ9.0ポイント減少した。

赤字事業は57事業で、赤字額は34億814万円増加し、51億2,354万円となった。

全体の収支は39億6,023万円の黒字であり、令和5年度と比べ77億5,420万円の減少となったが、10年連続の黒字となった。(第10表参照)

第10表 地方公営企業全体の経営状況の推移

(単位:千円)

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	増減額			
							R3-R2	R4-R3	R5-R4	R6-R5
黒字額	法適用企業 (純利益)	(92) 12,760,350	(94) 14,628,211	(92) 12,582,124	(100) 10,537,503	(129) 7,927,899	(2) (1,867,861)	(△ 2) (△ 2,046,087)	(8) (△ 2,044,621)	(29) (△ 2,609,604)
	法非適用企業 (実質収支・黒字)	(145) 1,956,288	(132) 1,593,483	(129) 1,821,704	(108) 2,892,331	(53) 1,155,868	(△ 13) (△ 362,805)	(△ 3) (228,221)	(△ 21) (1,070,627)	(△ 55) (△ 1,736,463)
	計	(237) 14,716,638	(226) 16,221,694	(221) 14,403,828	(208) 13,429,834	(182) 9,083,767	(△ 11) (1,505,056)	(△ 5) (△ 1,817,866)	(△ 13) (△ 973,994)	(△ 26) (△ 4,346,067)
赤字額	法適用企業 (純損失)	(14) 427,739	(18) 175,434	(23) 485,665	(35) 1,682,597	(57) 5,123,541	(4) (△ 252,305)	(5) (310,231)	(12) (1,196,932)	(22) (3,440,944)
	法非適用企業 (実質収支・赤字)	(1) 49	(1) 839	(0) 0	(1) 32,807	(0) 0	(0) (790)	(△ 1) (△ 839)	(1) (32,807)	(△ 1) (△ 32,807)
	計	(15) 427,788	(19) 176,273	(23) 485,665	(36) 1,715,404	(57) 5,123,541	(4) (△ 251,515)	(4) (309,392)	(13) (1,229,739)	(21) (3,408,137)
収支	法適用企業	(106) 12,332,611	(112) 14,452,777	(115) 12,096,459	(135) 8,854,906	(186) 2,804,358	(6) (2,120,166)	(3) (△ 2,356,318)	(20) (△ 3,241,553)	(51) (△ 6,050,548)
	法非適用企業	(146) 1,956,239	(133) 1,592,644	(129) 1,821,704	(109) 2,859,524	(53) 1,155,868	(△ 13) (△ 363,595)	(△ 4) (229,060)	(△ 20) (1,037,820)	(△ 56) (△ 1,703,656)
	計	(252) 14,288,850	(245) 16,045,421	(244) 13,918,163	(244) 11,714,430	(239) 3,960,226	(△ 7) (1,756,571)	(△ 1) (△ 2,127,258)	(0) (△ 2,203,733)	(△ 5) (△ 7,754,204)

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業改正前の事業を除く)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

3.黒字額、赤字額は、法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支による。

(2) 法適用企業

ア 損益収支

(ア) 経常損益及び純損益

経常損益は、経常収益が1,580億5,604万円(対前年度比80億1,167万円、5.3%の増)、経常費用が1,558億5,442万円(対前年比125億1,849万円、8.7%の増)で、差引22億162万円の黒字となっている。

経常利益が生じた事業は、122事業(対前年度比33事業増)で法適用企業全体の65.6%で、その金額は69億1,479万円(対前年度比21億251万円、23.3%の減)となっている。

一方、経常損失が生じた事業は64事業(対前年度比24事業増)で法適用企業全体の34.4%で、その金額は47億1,318万円(対前年度比24億431万円、104.1%の増)となっている。

この結果、経常収支比率は101.4%(対前年度比3.3ポイントの減)と黒字となっている。

また、経常損益に特別損益を加えた純損益については、28億436万円の黒字となっている。

純利益が生じた事業は、129事業(対前年度比29事業増)で法適用事業全体の69.4%で、その金額は79億2,790万円(対前年度比26億960万円、24.8%の減)となっている。

一方、純損失が生じた事業は57事業(対前年度比22事業増)で法適用企業全体の30.6%で、その金額は51億2,354万円(対前年度比34億4,094万円、204.5%の増)となっている。(第11表、第12表、第11図参照)

第11表 法適用企業の損益収支の年度別状況(全事業)

(単位:千円、%)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	増減 (R6-R5)	対前年度比 増減率
営業中の事業数	106	112	115	135	186	51	37.8
総収益	149,456,044	149,125,539	152,939,271	152,542,150	160,847,444	8,305,294	5.4
經常収益	145,761,969	145,317,729	149,908,083	150,044,364	158,056,038	8,011,674	5.3
(営業収益)	101,431,308	100,810,140	104,637,648	106,977,845	111,168,959	4,191,114	3.9
(営業外収益)	44,330,661	44,507,589	45,270,435	43,066,519	46,887,079	3,820,560	8.9
特別利益	3,694,075	3,807,810	3,031,188	2,497,786	2,791,406	293,620	11.8
総費用	137,123,433	136,922,579	140,842,812	143,687,244	158,043,086	14,355,842	10.0
經常費用	135,824,128	136,282,848	140,357,792	143,335,929	155,854,419	12,518,490	8.7
(営業費用)	125,858,251	126,946,555	131,455,869	134,845,315	147,253,941	12,408,626	9.2
(営業外費用)	9,965,877	9,336,293	8,901,923	8,490,614	8,600,478	109,864	1.3
特別損失	1,299,305	639,731	485,020	351,315	2,188,667	1,837,352	523.0
受託工事収益	262,808	0	0	0	272,264	272,264	皆増
受託工事費用	241,769	81,953	198,694	190,711	242,884	52,173	27.4
經常利益	(88)	(90)	(88)	(89)	(122)	(33)	37.1
	10,875,721	12,687,568	11,060,478	9,017,305	6,914,794	△ 2,102,511	△ 23.3
經常損失	(18)	(20)	(28)	(40)	(64)	(24)	60.0
	937,940	822,246	1,510,187	2,308,870	4,713,175	2,404,305	104.1
純利益	(92)	(94)	(92)	(100)	(129)	(29)	29.0
	12,760,350	14,628,211	12,582,124	10,537,503	7,927,899	△ 2,609,604	△ 24.8
純損失	(14)	(18)	(23)	(35)	(57)	(22)	62.9
	427,739	175,434	485,665	1,682,597	5,123,541	3,440,944	204.5
累積欠損金	(20)	(24)	(26)	(34)	(61)	(27)	79.4
	18,768,744	14,764,969	12,051,030	11,899,006	15,654,672	3,755,666	31.6
不良債務	(6)	(4)	(2)	(2)	(6)	(4)	200.0
	485,694	26,992	30,601	73,980	339,735	265,755	359.2
総収支比率	109.0	108.9	108.6	106.2	101.8	△ 4.4	△ 4.1
經常収支比率	107.3	106.6	106.8	104.7	101.4	△ 3.3	△ 3.1
営業収支比率	80.5	79.5	79.7	79.4	75.4	△ 4.0	△ 5.0
累積欠損金比率	18.6	14.6	11.5	11.1	14.1	3.0	26.9
不良債務比率	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.2	343.0
赤字事業比率	13.2	16.1	20.0	25.9	30.6	4.7	18.2

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

經常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第12表 法適用企業の事業別損益収支の状況

(単位:千円、%)

項目	水道	工業用水道	病院	下水道	宅地造成	その他	計
営業中の事業数	54	5	10	111	3	3	186
総収益	55,965,551	1,711,832	50,063,517	52,657,228	278,831	170,485	160,847,444
經常収益	53,856,122	1,611,666	49,862,926	52,276,008	278,831	170,485	158,056,038
(営業収益)	44,174,145	1,120,550	42,039,720	23,548,538	183,201	102,805	111,168,959
(営業外収益)	9,681,977	491,116	7,823,206	28,727,470	95,630	67,680	46,887,079
特別利益	2,109,429	100,166	200,591	381,220	0	0	2,791,406
総費用	52,527,585	1,410,826	53,437,915	49,881,128	616,095	169,537	158,043,086
經常費用	51,071,330	1,410,639	53,430,250	49,459,961	312,926	169,313	155,854,419
(営業費用)	49,300,254	1,358,306	50,701,930	45,413,959	310,305	169,187	147,253,941
(営業外費用)	1,771,076	52,333	2,728,320	4,046,002	2,621	126	8,600,478
特別損失	1,456,255	187	7,665	421,167	303,169	224	2,188,667
受託工事収益	213,791	0	0	58,473	0	0	272,264
受託工事費用	184,410	0	0	58,474	0	0	242,884
經常利益	(37)	(4)	(2)	(75)	(2)	(2)	(122)
	3,424,283	217,955	0	3,267,732	746	4,078	6,914,794
經常損失	(17)	(1)	(8)	(36)	(1)	(1)	(64)
	639,491	16,928	3,567,324	451,685	34,841	2,906	4,713,175
純利益	(37)	(4)	(2)	(83)	(1)	(2)	(129)
	4,482,253	317,934	0	3,123,112	746	3,854	7,927,899
純損失	(17)	(1)	(8)	(28)	(2)	(1)	(57)
	1,044,287	16,928	3,374,398	347,012	338,010	2,906	5,123,541
累積欠損金	(17)	(1)	(7)	(33)	(2)	(1)	(61)
	3,369,808	17,434	10,075,390	1,860,978	328,156	2,906	15,654,672
不良債務	(0)	(0)	(1)	(5)	(0)	(0)	(6)
	0	0	153,840	185,895	0	0	339,735
総収支比率	106.5	121.3	93.7	105.6	45.3	100.6	101.8
經常収支比率	105.5	114.3	93.3	105.7	89.1	100.7	101.4
営業収支比率	89.5	82.5	82.9	51.8	59.0	60.8	75.4
累積欠損金比率	7.7	1.6	24.0	7.9	179.1	2.8	14.1
不良債務比率	0.0	0.0	0.4	0.8	0.0	0.0	0.3
赤字事業比率	31.5	20.0	80.0	25.2	66.7	33.3	30.6

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

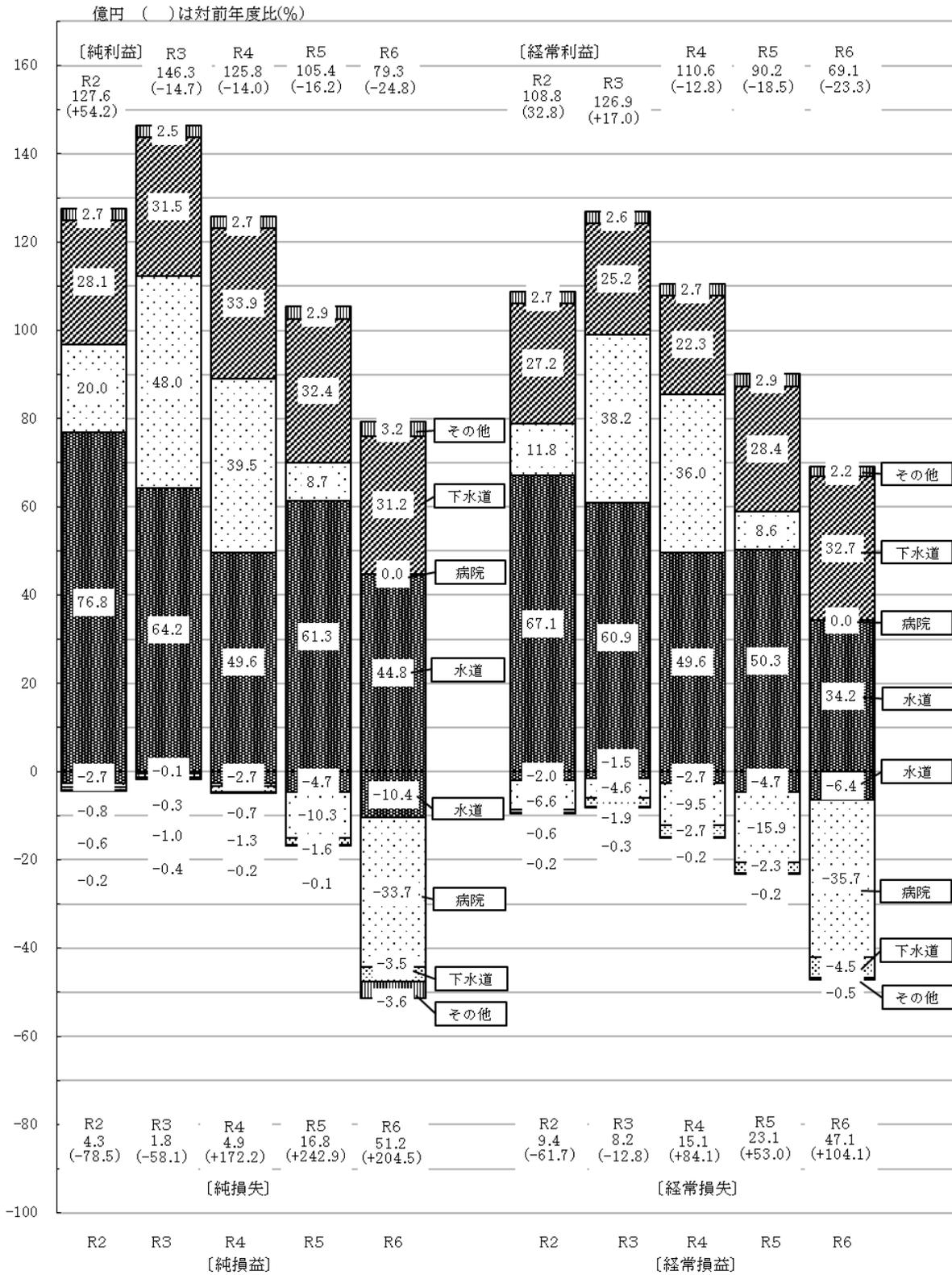
經常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第11図 純損益及び経常損益の状況

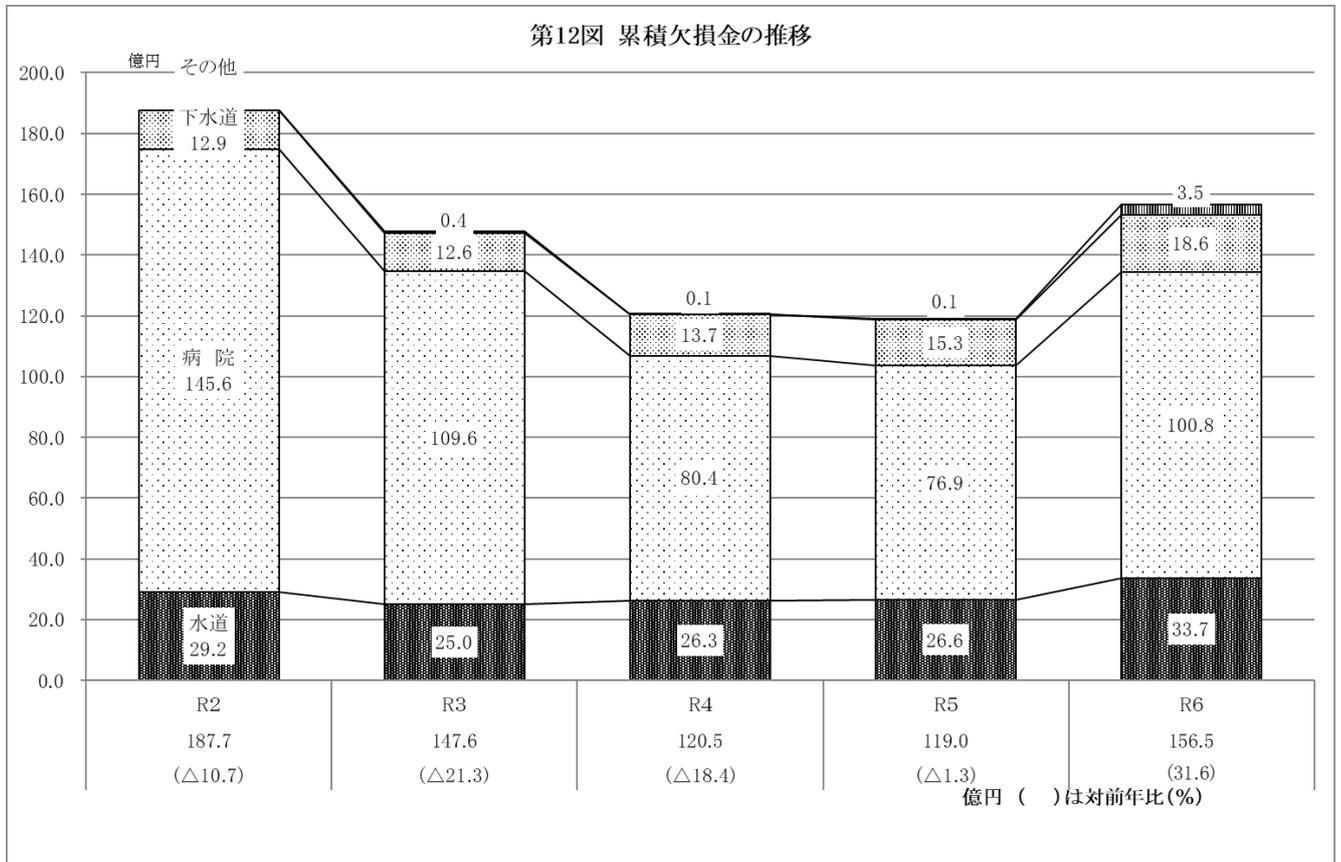


(イ) 累積欠損金

累積欠損金は、156億5,467万円で、前年度に比べ37億5,567万円、31.6%の増となっている。

累積欠損金を有する事業数は、61事業（対前年度比27事業増）で法適用企業全体の32.8%で、累積欠損金比率は14.1%と前年度に比べ3.0ポイント増加している。

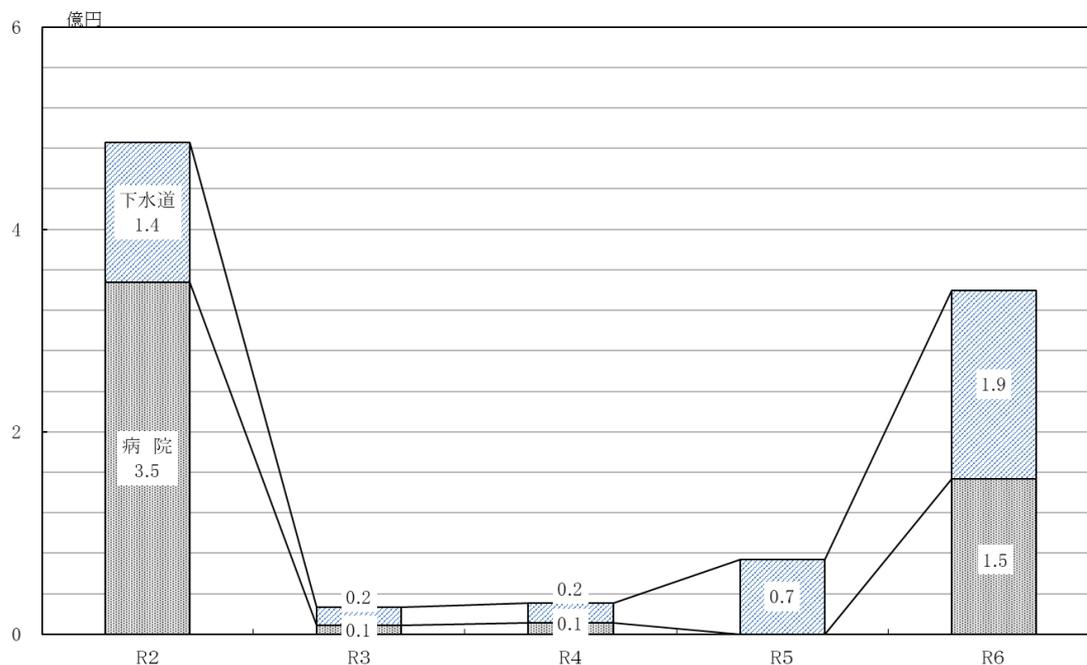
これを事業別の構成で見ると、病院事業が100億7,539万円（累積欠損金全体の64.4%、以下同じ）で最も多く、次いで水道事業が33億6,981万円（21.5%）、下水道事業が18億6,098万円（11.9%）となっている。（第11表、第12表、第12図参照）



(ウ) 不良債務

不良債務は3億3,974万円で、前年度に比べ2億6,576万円、359.2%の増となっている。不良債務を有する事業数は、6事業（法適用企業全体の3.2%）で、構成で見ると、下水道事業が5事業、病院事業が1事業となっている。（第11表、第12表、第13図参照）

第13図 不良債務の推移



(エ) 費用構成

経常費用の性質別構成をみると、減価償却費が569億1,261万円（費用全体に占める割合は36.5%、以下同じ）と最も多く、次いで職員給与費が310億8,126万円（19.9%）、支払利息が55億3,486万円（3.6%）の順となっている。

これを主な事業別にみたのが第14表であるが、建設投資の規模が大きい水道事業、工業用水道事業、下水道事業において、減価償却費のウェイトが比較的高く、運営に多くの人員を要する病院事業では職員給与費のウェイトが高くなっている。（第13表、第14表参照）

第13表 法適用企業の費用構成の年度別状況

(単位: 千円、%)

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		増減額 (R6-R5)	対前年度比 増減率
	金額	構成比										
職員給与費	26,287,530	19.4	26,973,816	19.8	27,741,204	19.8	28,077,533	19.6	31,081,257	19.9	3,003,724	10.7
減価償却費	50,059,176	36.9	6,650,702	4.9	6,058,441	4.3	5,681,611	4.0	56,912,605	36.5	51,230,994	901.7
支払利息	7,274,983	5.4	50,729,996	37.2	50,927,781	36.3	52,706,531	36.8	5,534,861	3.6	△ 47,171,670	△ 89.5
その他	52,202,439	38.4	51,907,133	38.1	55,630,366	39.6	56,870,254	39.7	62,325,696	40.0	5,455,442	9.6
計	135,824,128	100.0	136,261,647	100.0	140,357,792	100.0	143,335,929	100.0	155,854,419	100.0	12,518,490	8.7

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

第14表 法適用企業の事業別費用構成の状況(令和6年度)

(単位: 千円、%)

項目	水道		工業用水道		病院		下水道		宅地造成		その他		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
職員給与費	4,820,428	9.4	82,316	5.8	24,297,649	45.5	1,874,844	3.8	6,020	1.9	0	0.0	31,081,257	19.9
減価償却費	22,741,435	44.5	775,138	54.9	4,901,654	9.2	28,426,378	57.5	0	0.0	68,000	40.2	56,912,605	36.5
支払利息	1,606,711	3.1	45,956	3.3	236,347	0.4	3,643,226	7.4	2,621	0.8	0	0.0	5,534,861	3.6
その他	21,902,756	42.9	507,229	36.0	23,994,600	44.9	15,515,513	31.4	304,285	97.2	101,313	59.8	62,325,696	40.0
計	51,071,330	100.0	1,410,639	100.0	53,430,250	100.0	49,459,961	100.0	312,926	100.0	169,313	100.0	155,854,419	100.0

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

イ 資本的収支

建設改良費等の資本的支出は、941億3,489万円（対前年度比30億6,562万円、3.2%の減）で、その財源である資本的収入の内訳をみると、企業債、他会計出資金等の外部資金が481億9,818万円（資本的収支全体の51.2%、対前年度比39億9,868万円、7.7%の減）となっている。（第15表、第16表参照）

第15表 法適用企業の資本的収支の年度別状況

（単位：千円、%）

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		増減額 (R6-R5)	対前年度比 増減率
	金額	構成比										
資本的支出	91,483,239	100.0	85,453,200	100.0	86,090,982	100.0	97,200,508	100.0	94,134,892	100.0	△ 3,065,616	△ 3.2
建設改良費	50,917,888	55.7	46,055,813	53.9	46,235,327	53.7	56,601,605	58.2	50,482,537	53.6	△ 6,119,068	△ 10.8
企業債償還金	39,755,381	43.5	38,840,508	45.5	39,590,101	46.0	40,094,247	41.2	41,083,612	43.6	989,365	2.5
その他	809,970	0.9	556,879	0.7	265,554	0.3	504,656	0.5	2,568,743	2.7	2,064,087	409.0
資本的収入(A)	49,952,303	54.6	45,528,754	53.0	44,017,258	51.1	52,196,851	53.5	48,198,175	51.2	△ 3,998,676	△ 7.7
企業債	26,408,750	28.9	22,181,750	25.8	22,777,266	26.4	28,063,948	28.8	25,135,200	26.7	△ 2,928,748	△ 10.4
他会計出資金	6,556,553	7.2	5,893,151	6.9	5,785,772	6.7	5,681,318	5.8	5,567,817	5.9	△ 113,501	△ 2.0
他会計負担金	1,420,164	1.6	1,386,045	1.6	1,506,146	1.7	1,447,817	1.5	2,010,120	2.1	562,303	38.8
他会計借入金	0	0.0	0	0.0	94,000	0.1	46,000	0.0	25,000	0.0	△ 21,000	△ 45.7
他会計補助金	3,777,347	4.1	3,418,236	4.0	3,132,725	3.6	3,187,117	3.3	4,880,599	5.2	1,693,482	53.1
国・県補助金	9,247,268	10.1	10,035,362	11.7	8,349,707	9.7	11,200,777	11.5	8,374,717	8.9	△ 2,826,060	△ 25.2
工事負担金	1,646,826	1.8	1,556,830	1.8	1,713,831	2.0	1,955,501	2.0	1,661,632	1.8	△ 293,869	△ 15.0
その他	895,395	1.0	1,057,380	1.2	657,811	0.8	614,373	0.6	543,090	0.6	△ 71,283	△ 11.6
補てん財源(B)	42,232,233	46.1	41,762,251	48.6	43,655,139	50.7	46,385,465	47.6	48,895,798	51.9	2,510,333	5.4
損益勘定留保資金	31,763,284	34.7	31,311,227	36.5	31,734,569	36.8	33,872,223	34.7	36,302,305	38.5	2,430,082	7.2
利益剰余金処分額	172,275	0.2	281,898	0.3	180,429	0.2	236,474	0.2	365,760	0.4	129,286	54.7
積立金とりくずし額	4,731,624	5.2	6,740,090	7.9	7,597,137	8.8	7,540,684	7.7	6,317,003	6.7	△ 1,223,681	△ 16.2
繰越工事資金	2,440,709	2.7	762,531	0.9	1,443,369	1.7	1,571,351	1.6	2,320,322	2.5	748,971	47.7
その他	3,124,341	3.4	2,666,505	3.1	2,699,635	3.1	3,164,733	3.2	3,590,408	3.8	425,675	13.5
翌年度へ繰越される支出の 財源充当額(C)	793,831	0.9	1,443,368	1.7	1,587,272	1.8	1,152,713	1.2	1,655,684	1.8	502,971	43.6
前年度許可債で今年度収入 分(D)	0	0.0	765	0.0	0	0.0	75,700	0.1	1,269,400	1.3	1,193,700	1,576.9
補てん財源不足額(E)	136,929	0.1	12,554	0.0	87,829	0.1	154,868	0.2	39,900	0.0	△ 114,968	△ 74.2
合計 A+B+E-(C+D)	91,527,634	100.0	85,859,426	100.0	86,172,954	100.0	97,508,771	100.0	94,208,789	100.0	△ 3,299,982	△ 3.4

第16表 法適用企業の事業別資本的収支の状況(令和6年度)【その1】

(単位:千円、%)

項目	水道		工業用水		病院		下水道		宅地造成		その他		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資本的支出	40,289,558	100.0	1,006,371	100.0	8,795,147	100.0	43,801,959	100.0	219,219	100.0	22,638	100.0	94,134,892	100.0
建設改良費	28,460,579	70.6	658,973	65.5	3,809,719	43.3	17,530,628	40.0	0	0.0	22,638	100.0	50,482,537	53.6
企業債償還金	11,311,599	28.1	347,398	34.5	3,315,545	37.7	25,901,452	59.1	207,618	94.7	0	0.0	41,083,612	43.6
その他	517,380	1.3	0	0.0	1,669,883	19.0	369,879	0.8	11,601	5.3	0	0.0	2,568,743	2.7
資本的収入(A)	15,704,047	38.9	119,979	11.9	5,107,218	58.1	27,263,586	62.2	0	0.0	3,345	14.8	48,198,175	51.2
企業債	9,609,400	23.8	0	0.0	2,668,800	30.3	12,857,000	29.3	0	0.0	0	0.0	25,135,200	26.7
他会計出資金	1,037,456	2.6	29,190	2.9	561,603	6.4	3,939,568	9.0	0	0.0	0	0.0	5,567,817	5.9
他会計負担金	248,150	0.6	0	0.0	1,761,970	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2,010,120	2.1
他会計借入金	25,000	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	25,000	0.0
他会計補助金	969,712	2.4	7,539	0.7	35,250	0.4	3,868,098	8.8	0	0.0	0	0.0	4,880,599	5.2
国・県補助金	2,390,612	5.9	83,250	8.3	36,039	0.4	5,864,816	13.4	0	0.0	0	0.0	8,374,717	8.9
工事負担金	1,202,543	3.0	0	0.0	5,940	0.1	453,149	1.0	0	0.0	0	0.0	1,661,632	1.8
その他	221,174	0.5	0	0.0	37,616	0.4	280,955	0.6	0	0.0	3,345	14.8	543,090	0.6
補てん財源(B)	24,785,351	61.5	886,392	88.1	4,826,530	54.9	18,159,013	41.4	219,219	100.0	19,293	85.2	48,895,798	51.9
損益勘定留保資金	18,564,306	46.0	564,380	56.1	3,670,683	41.7	13,295,318	30.3	207,618	94.7	0	0.0	36,302,305	38.5
利益剰余金処分額	74,341	0.2	0	0.0	0	0.0	279,818	0.6	11,601	5.3	0	0.0	365,760	0.4
積立金とりぐし額	4,075,986	10.1	284,378	28.3	0	0.0	1,956,639	4.5	0	0.0	0	0.0	6,317,003	6.7
繰越工事資金	47,250	0.1	0	0.0	1,145,121	13.0	1,127,951	2.6	0	0.0	0	0.0	2,320,322	2.5
その他	2,023,468	5.0	37,634	3.7	10,726	0.1	1,499,287	3.4	0	0.0	19,293	85.2	3,590,408	3.8
翌年度へ繰越される支出の財源充当額(C)	64,286	0.2	0	0.0	6,601	0.1	1,584,797	3.6	0	0.0	0	0.0	1,655,684	1.8
前年度同意等債で今年度収入分(D)	101,100	0.3	0	0.0	1,132,000	12.9	36,300	0.1	0	0.0	0	0.0	1,269,400	1.3
補てん財源不足額(E)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	39,900	0.1	0	0.0	0	0.0	39,900	0.0
合計 A+B+E-(C+D)	40,324,012	100.0	1,006,371	100.0	8,795,147	100.0	43,841,402	100.0	219,219	100.0	22,638	100.0	94,208,789	100.0

第16表 法適用企業の事業別資本的収支の状況(令和6年度)【その2・下水道事業内訳】

(単位:千円、%)

項目	公共下水道		特定環境保全公共下水道		農業集落排水		林業集落排水		簡易排水		小規模集合排水処理		特定地域生活排水処理		個別排水処理	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資本的支出	36,092,638	100.0	2,646,903	100.0	4,705,647	100.0	16,607	100.0	874	100.0	2,379	100.0	332,570	100.0	4,341	100.0
建設改良費	14,913,066	41.3	1,060,126	40.1	1,343,663	28.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	213,773	64.3	0	0.0
企業債償還金	20,812,400	57.7	1,585,475	59.9	3,360,579	71.4	16,607	100.0	874	100.0	2,379	100.0	118,797	35.7	4,341	100.0
その他	367,172	1.0	1,302	0.0	1,405	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
資本的収入(A)	22,046,442	61.1	1,599,342	60.2	3,364,449	71.1	15,773	95.0	460	52.6	1,402	58.9	231,491	69.6	4,227	97.4
企業債	11,101,685	30.8	418,915	15.8	1,206,950	25.5	2,450	14.8	0	0.0	0	0.0	127,000	38.2	0	0.0
他会計出資金	3,106,093	8.6	336,033	12.6	461,562	9.7	4,154	25.0	460	52.6	616	25.9	26,423	7.9	4,227	97.4
他会計負担金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
他会計借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
他会計補助金	2,249,561	6.2	444,110	16.7	1,137,708	24.0	8,027	48.3	0	0.0	786	33.0	27,906	8.4	0	0.0
国・県補助金	5,023,069	13.9	314,985	11.9	487,535	10.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	39,227	11.8	0	0.0
工事負担金	424,951	1.2	7,752	0.3	9,511	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10,935	3.3	0	0.0
その他	141,083	0.4	77,547	2.9	61,183	1.3	1,142	6.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
補てん財源(B)	15,525,493	43.0	1,135,144	42.7	1,394,958	29.5	834	5.0	414	47.4	977	41.1	101,079	30.4	114	2.6
損益勘定留保資金	11,483,234	31.8	538,539	20.3	1,176,481	24.9	458	2.8	328	37.5	596	25.1	95,568	28.7	114	2.6
利益剰余金処分額	130,051	0.4	100,529	3.8	49,238	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
積立金とりぐし額	1,876,069	5.2	16,171	0.6	66,195	1.4	0	0.0	0	0.0	381	16.0	-2,177	-0.7	0	0.0
繰越工事資金	1,097,783	3.0	0	0.0	30,168	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	938,356	2.6	479,905	18.1	72,876	1.5	376	2.3	86	9.8	0	0.0	7,688	2.3	0	0.0
翌年度へ繰越される支出の財源充当額(C)	1,469,697	4.1	76,714	2.9	38,386	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
前年度同意等債で今年度収入分(D)	36,300	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
補てん財源不足額(E)	26,700	0.1	0	0.0	13,200	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計 A+B+E-(C+D)	36,092,638	100.0	2,657,772	100.0	4,734,221	100.0	16,607	100.0	874	100.0	2,379	100.0	332,570	100.0	4,341	100.0

(3) 法非適用企業

法非適用企業の経営状況は黒字基調にあるが、その実体は一般会計からの多額の基準外繰入金により収支を均衡させている状況にある。

ア 実質収支

収益的収支は、収益的収入が89億8,639万円（対前年度比14億7,595万円、14.1%の減）、収益的支出が27億4,115万円（対前年度比22億6,652万円、45.3%の減）で、差引62億4,524万円（対前年度比7億9,057万円、14.5%の増）の黒字となっている。

一方、資本的収支は、資本的収入が77億373万円（対前年度比52億4,360万円、40.5%の減）、資本的支出が152億9,716万円（対前年度比1億4,035万円、0.9%の減）で、差引75億9,344万円（対前年度比51億325万円、204.9%の増）の赤字となっている。

この結果、収益的収支と資本的収支の合計に前年度からの繰越金、前年度繰上充用金等を加減した実質収支は、全事業で11億5,587万円（対前年度比17億365万円、59.6%の減）の黒字となっている。

なお、実質収支が黒字の事業は、53事業（対前年度比55事業減）、11億5,587万円（対前年度比17億3,646万円、60.0%の減）、赤字の事業なし（対前年度比1事業減、対前年度比3,281万円、皆減）となっている。（第17表参照）

イ 一般会計繰入金

一般会計からの繰入金は、63億2,976万円（対前年度比55億5,771万円、46.8%の減）で、繰入率では37.9%となり、前年度を12.9ポイント下回った。

内訳をみると、収益的収入への繰入金が29億5,237万円（対前年度比19億6,244万円、39.9%の減、繰入率で見れば32.9%）、資本的収入への繰入金が33億7,739万円（対前年度比35億9,527万円、51.6%の減、繰入率で見れば43.8%）となっている。

事業別の構成で見ると、宅地造成事業が44億7,512万円（繰入率36.1%）で最も多く、法非適用企業全体の63.3%を占めている。次いで、下水道事業が9億3,874万円（繰入率73.2%）、市場事業が7億3,574万円（繰入率43.1%）となっている。（第17表、18表参照）

第17表 法非適用企業の事業別決算の推移

(単位:千円、%)

項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	増減額 (R6-R5)	対前年度比 増減率	
事業数	146	133	129	109	53	△ 56	△ 51.4	
収益的収入 (うち他会計繰入金)	14,949,476 (5,336,251)	13,663,659 (6,127,619)	15,758,756 (7,881,649)	10,462,338 (4,914,812)	8,986,386 (2,952,373)	△ 1,475,952 (△ 1,962,439)	△ 14.1 △ 39.9	
資本的収入 (うち他会計繰入金)	10,695,142 (5,581,960)	11,531,262 (5,069,472)	10,133,787 (5,488,720)	12,947,329 (6,972,651)	7,703,725 (3,377,385)	△ 5,243,604 (△ 3,595,266)	△ 40.5 △ 51.6	
計 A (うち他会計繰入金) (繰入率)	25,644,618 (10,918,211) (42.6)	25,194,921 (11,197,091) (44.4)	25,892,543 (13,370,369) (51.6)	23,409,667 (11,887,463) (50.8)	16,690,111 (6,329,758) (37.9)	△ 6,719,556 (△ 5,557,705) (△ 12.9)	△ 28.7 △ 46.8 △ 25.3	
収益的支出	7,733,270	7,623,644	8,799,454	5,007,675	2,741,151	△ 2,266,524	△ 45.3	
資本的支出	16,756,079	17,479,782	17,000,825	15,437,515	15,297,163	△ 140,352	△ 0.9	
計 B	24,489,349	25,103,426	25,800,279	20,445,190	18,038,314	△ 2,406,876	△ 11.8	
収支差引(収益的収支)	7,216,206	6,040,015	6,959,302	5,454,663	6,245,235	790,572	14.5	
収支差引(資本的収支)	△ 6,060,937	△ 5,948,520	△ 6,867,038	△ 2,490,186	△ 7,593,438	△ 5,103,252	204.9	
収支差引 (A)-(B) C	1,155,269	91,495	92,264	2,964,477	△ 1,348,203	△ 4,312,680	△ 145.5	
積立金 D	184,449	398,866	59,143	97,388	204,592	107,204	110.1	
前年度からの繰越金 E	2,888,019	3,652,871	3,395,507	3,694,054	4,842,400	1,148,346	31.1	
前年度繰上充用金 F	311	311	0	0	0	0	-	
収益的支出に充てた地方債 X	131,200	215,100	528,101	234,400	6,800	△ 227,600	△ 97.1	
形式収支 (C-D+E-F+X) G	3,989,728	3,560,289	3,956,729	6,795,543	3,296,405	△ 3,499,138	△ 51.5	
翌年度へ繰越すべき財源 H	2,036,534	1,926,543	2,135,025	3,936,019	2,140,537	△ 1,795,482	△ 45.6	
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(145)	(132)	(129)	(108)	(53)	(△ 55)	△ 50.9
	赤字	1,956,288	1,593,483	1,821,704	2,892,331	1,155,868	△ 1,736,463	△ 60.0
		(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	(△ 1)	皆減
		49	839	0	32,807	0	△ 32,807	皆減
経常収支比率	193.3	179.2	179.1	208.9	327.8	118.9	56.9	
営業収益	7,856,994	6,335,221	6,532,472	4,280,402	5,358,452	1,078,050	25.2	
受託工事収益	25,453	16,225	1,197	1,197	0	△ 1,197	皆減	
営業費用	6,429,207	6,510,458	6,959,983	4,383,257	2,377,672	△ 2,005,585	△ 45.8	
受託工事費用	28,473	19,355	6,676	7,317	147,002	139,685	1,909.0	
営業収支比率	122.4	97.3	93.9	97.8	240.2	142.4	145.6	

(注) 1.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

経常収支比率:収益的収入÷収益的支出

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

第18表 法非適用企業の事業別決算の状況(令和6年度)【その1】

(単位:千円、%)

項目	簡易水道	電気	下水道				市場		
			公共下水道	特定環境	農業集落排水	特定地域			
事業数	1	0	8	2	2	2	2	6	
収益的収入	5,512	0	615,930	224,482	193,057	158,183	40,208	1,410,088	
(うち他会計繰入金)	(0)	(0)	(452,748)	(99,426)	(184,608)	(151,595)	(17,119)	(459,378)	
資本的収入	3,563	0	666,391	267,828	258,961	128,402	11,200	297,361	
(うち他会計繰入金)	(163)	(0)	(485,991)	(229,045)	(124,736)	(128,110)	(4,100)	(276,361)	
計 A	9,075	0	1,282,321	492,310	452,018	286,585	51,408	1,707,449	
(うち他会計繰入金)	(163)	(0)	(938,739)	(328,471)	(309,344)	(279,705)	(21,219)	(735,739)	
(繰入率)	(1.8)	(0.0)	(73.2)	(66.7)	(68.4)	(97.6)	(41.3)	(43.1)	
収益的支出	6,282	0	349,333	227,007	46,399	44,311	31,616	992,909	
資本的支出	8,859	0	931,088	210,893	403,399	295,601	21,195	727,394	
計 B	15,141	0	1,280,421	437,900	449,798	339,912	52,811	1,720,303	
収支差引(収益的収支)	△ 770	0	266,597	△ 2,525	146,658	113,872	8,592	417,179	
収支差引(資本的収支)	△ 5,296	0	△ 264,697	56,935	△ 144,438	△ 167,199	△ 9,995	△ 430,033	
収支差引 (A)-(B) C	△ 6,066	0	1,900	54,410	2,220	△ 53,327	△ 1,403	△ 12,854	
積立金 D	1	0	0	0	0	0	0	0	
前年度からの繰越金 E	12,278	0	95,736	25,939	2,305	64,252	3,240	57,565	
前年度繰上充用金 F	0	0	0	0	0	0	0	0	
収益的支出に充てた地方債 X	3,400	0	3,400	0	3,400	0	0	0	
形式収支 (C-D+E-F+X) G	9,611	0	101,036	80,349	7,925	10,925	1,837	44,711	
翌年度へ繰越すべき財源 H	6,211	0	76,791	72,266	4,525	0	0	64	
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(1)	(8)	(2)	(2)	(2)	(2)	(6)	
		3,400	0	24,245	8,083	3,400	10,925	1,837	44,647
	赤字	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常収支比率	87.7	0.0	176.3	98.9	416.1	357.0	127.2	142.0	
営業収益	5,508	0	88,538	50,415	8,449	6,585	23,089	709,011	
受託工事収益	0	0	0	0	0	0	0	0	
営業費用	6,281	0	322,339	207,773	43,673	39,875	31,018	846,252	
受託工事費用	0	0	0	0	0	0	0	0	
営業収支比率	87.7	0.0	27.5	24.3	19.3	16.5	74.4	83.8	

経常収支比率:収益的収入÷収益的支出

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

第18表 法非適用企業の事業別決算の状況(令和6年度)【その2】

(単位:千円、%)

項 目	観光施設				宅地造成	駐車場	介護サービス	合計	
		休養宿泊	索道	その他					
事業数	7	1	2	4	27	1	3	53	
収益的収入	652,365	95,426	47,080	509,859	5,829,590	177,610	295,291	8,986,386	
(うち他会計繰入金)	(64,064)	(0)	(34,349)	(29,715)	(1,933,754)	(0)	(42,429)	(2,952,373)	
資本的収入	157,634	3,920	0	153,714	6,566,858	0	11,918	7,703,725	
(うち他会計繰入金)	(62,186)	(0)	(0)	(62,186)	(2,541,366)	(0)	(11,318)	(3,377,385)	
計 A	809,999	99,346	47,080	663,573	12,396,448	177,610	307,209	16,690,111	
(うち他会計繰入金)	(126,250)	(0)	(34,349)	(91,901)	(4,475,120)	(0)	(53,747)	(6,329,758)	
(繰入率)	(15.6)	(0.0)	(73.0)	(13.8)	(36.1)	(0.0)	(17.5)	(37.9)	
収益的支出	453,011	95,252	50,035	307,724	581,085	62,578	295,953	2,741,151	
資本的支出	176,511	3,920	0	172,591	13,325,641	115,032	12,638	15,297,163	
計 B	629,522	99,172	50,035	480,315	13,906,726	177,610	308,591	18,038,314	
収支差引(収益的収支)	199,354	174	△ 2,955	202,135	5,248,505	115,032	△ 662	6,245,235	
収支差引(資本的収支)	△ 18,877	0	0	△ 18,877	△ 6,758,783	△ 115,032	△ 720	△ 7,593,438	
収支差引 (A)-(B) C	180,477	174	△ 2,955	183,258	△ 1,510,278	0	△ 1,382	△ 1,348,203	
積立金 D	184,951	4	0	184,947	19,638	0	2	204,592	
前年度からの繰越金 E	509,520	1,129	8,055	500,336	4,162,577	0	4,724	4,842,400	
前年度繰上充用金 F	0	0	0	0	0	0	0	0	
収益的支出に充てた地方債 X	0	0	0	0	0	0	0	6,800	
形式収支 (C-D+E-F+X) G	505,046	1,299	5,100	498,647	2,632,661	0	3,340	3,296,405	
翌年度へ繰越すべき財源 H	16,912	0	5,000	11,912	2,040,559	0	0	2,140,537	
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(7)	(1)	(2)	(4)	(27)	(1)	(3)	(53)
		488,134	1,299	100	486,735	592,102	0	3,340	1,155,868
	赤字	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	0	0	0	0	0	0	0	0	
七率	144.0	100.2	94.1	165.7	1,003.2	283.8	99.8	327.8	
営業収益	408,084	80,997	3,651	323,436	3,724,585	177,268	245,458	5,358,452	
受託工事収益	0	0	0	0	0	0	0	0	
営業費用	437,981	95,252	50,035	292,694	406,717	62,578	295,524	2,377,672	
受託工事費用	0	0	0	0	146,992	0	10	147,002	
営業収支比率	93.2	85.0	7.3	110.5	1,434.0	283.3	83.1	240.2	

経常収支比率: 収益的収入÷収益的支出

営業収支比率: (営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

(4) 現状と課題

地方公営企業は、上下水道や病院の経営を始めとして、日常生活と密接に関わっている欠くことのできないサービスの提供を行っているところであるが、人口減少による料金収入の減少や施設の老朽化に伴う更新費用の増大等により、経営環境は厳しさを増している。

事業数は令和5年度に比べ5事業減少し239事業であったが、一部事業において法非適用企業からの移行が進み、法適用企業が増加した。

決算規模は令和5年度に比べ約48億円増、率にして2.3%増の約2,135億円となった。

公営企業全体としての収支は約40億円の黒字であり、10年連続の黒字となったが、多くの事業で一般会計からの基準外繰入金によって収支の均衡を図っているところであり、依然として経営は厳しい状況にある。

このような状況下、地方公営企業が将来にわたり住民生活に必要なサービスを安定的に提供していくため、経営戦略の策定・改定や、水道事業及び下水道事業における広域化の推進といった抜本的な改革等の取組を通じ、経営基盤の強化と財務マネジメントの向上を図るとともに、公営企業会計の適用拡大や経営比較分析表の活用による経営の「見える化」を推進することが求められている。

地方公営企業の在り方を絶えず見直し、企業の経済性を発揮していくことが不可欠であり、これまでも増して経営環境の変化に適切に対応し、より一層の経営健全化を図ることが重要である。